癌化学療法 投与計画書

病名:　　結腸癌　・　直腸癌

プロトコール名:**アバスチン＋FOLFOX6療法(ポート有)**

クール目

開始日

次回予定日

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(㎡)

◆オキサリプラチンによる末梢神経障害対策として、前投薬中にカルチコール2A ,マグネシウム硫酸補正液8mLを追加することができる。

	薬品名	プロトコール標準量	投与量	経路	点滴時間・速度	コメント	DAY 1 1月 0日	DAY 2 1月 1日	DAY 3 1月 2日	DAY 4 1月 3日	標準投与量
1	イメンドカプセル125mg		1カプセル	経口			○				
	イメンドカプセル80mg		1カプセル	経口				○	○		
2	アロキシ点滴静注バッグ(0.75mg)		1バッグ	点滴	15分		○				
	デキサート(6.6mg)		0.5瓶	点滴			○				
3	生理食塩液		50mL	点滴	15分		○				
4	生理食塩液		100mL	点滴	初回は90分→60分→30分		○				アバスチン
	アバスチン	5mg/kg		点滴			○				mg
5	生理食塩液		50mL	点滴	15分		○				
6	5%ブドウ糖注		250mL	側管	120分	7と同時に	○				レボホリナート
	レボホリナート	200mg/㎡		側管			○				mg
7	5%ブドウ糖注		250mL	点滴	120分	6と同時に	○				オキサリプラチン
	オキサリプラチン	85mg/㎡		点滴			○				mg
8	5%ブドウ糖注		100mL	点滴	10分	6.7終了時に	○				フルオロウラシル
	フルオロウラシル	400mg/㎡		点滴			○				mg
9	生理食塩液		50mL	点滴	15分	8終了時に	○				
10	生理食塩液＋ﾍﾊﾟﾘﾝ2mL		生食の量は薬剤室にて調節	点滴	46時間	9終了時に、2.5ml/時で	○	○			フルオロウラシル
	フルオロウラシル	2400mg/㎡		点滴		ﾄﾚﾌｭｰｻﾞｰ 2.5mL/hr Infusor Systemに充填	○	○			mg
11	デカドロン錠(0.5mg)		8錠　分2	経口		day1夜～day4朝	○(夜～	○	○	～朝)○	

1サイクル:　14日
投与日:　day1,day2

アバスチンの留意事項

禁忌

- 喀血がある

避ける方が望ましい

- 大きな手術の28日以内である
- 血栓塞栓症の合併がある
- 蛋白尿2＋以上
- 消化管穿孔・瘻孔の合併がある

オキサリプラチン総投与量チェック　mg